

# ふくしの森ステーションはらいちばだより

発行：飯能市社会福祉協議会/ふくしの森ステーションはらいちば（原市場福祉センター内）  
 電話：070-7792-2440（不在時は本部へ転送されます）/ファクス：050-3156-2236  
 メール：station-haraichiba@hannosyakyo.or.jp 担当CSW：小林（愛）、亀崎

## セブン-イレブン×飯能市社会福祉協議会「移動販売」のお知らせ♪

名栗・原市場コース/祝日のぞく第1、3木曜日 3月2日、16日 / 4月6日、20日		中沢・中藤コース/祝日のぞく第1、3金曜日 3月3日、17日 / 4月7日、21日	
原市場福祉センター	10:45~11:10	中藤下郷バス停そば	11:00~11:10
名栗地区行政センター	11:30~11:50	中藤コミュニティ広場	11:20~11:30
吉田木材工業(株)そば	12:00~12:15	(旧)おかのや	11:40~11:55
山中昭造さん宅前	12:25~12:45	堂坂下(中沢川5号橋)	12:05~12:15
		平沼ツルさん宅前	12:25~12:35
<b>&lt;事前予約制&gt;</b> 曾根さん宅前(妻沢)	13:00~13:15	<b>&lt;事前予約制&gt;</b> 中沢バス停そば	12:40~12:50

- ①降雪時の開催について：路面凍結の恐れがある場合は当日判断で中止となる場合がございます
- ②立寄り時間について：利用状況により次へ移動する場合がありますので開始時間にお越しく下さい
- ③商品の取り置きについて：開催前日までにふくしの森ステーションはらいちばまでご連絡ください

## ご存知ですか？「はんのうふくしの森プラン」

はんのうふくしの森プランとは？

それぞれの地域の実情に合わせた地域福祉を推進するため、市民、社会福祉協議会及び市の協働による誰もが安心できる居場所づくりと一人ひとりの相談を受けとめ協働で支える体制づくりにより、さらに飯能市の地域福祉「ふくしの森」を育てていくためのプランです。

現在は第3次プラン（期間：平成31年度～令和5年度）を推進中で、令和5度が実施最終年度となるため、市民の皆さまと「第4次プラン」の策定を進めております。

地区別活動計画を作ります！

「第4次プラン」では、これまでのプランの内容を振り返り、また、現在の地域の実情を踏まえ、これから地域で取り組みたいことなどを取りまとめた「地区別活動計画」を策定し、掲載します。

原市場地区では地域福祉推進組織である「原市場地区社会福祉協議会（以下：地区社協）」が中心となり、社会福祉協議会及び市と協働し、原市場版の地区別計画の策定準備を進めております。

4月号の行政センターだよりと同時配布される原市場地区社協だより「ねんりん」にて意識調査を実施します。回答にご協力ください！

# 地域ふくし発見!

飯能市内の地域福祉に関する素敵な活動や取組みをふくしの森ステーションのCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が取材・発信していきます。

## 居場所がないなら自分たちでつくろう!

教え子がひきこもりで悩んでいたことがきっかけで、同じような悩みを抱えている人たちが気軽に行ける居場所はどこかにあるか、探したけれどみつからない・・・。

気持ちを少しでも軽くできる、誰でも参加できる居場所。お茶やコーヒーを飲みながら、重い気持ちを少しでも軽くできる、そんな居場所が無いなら自分たちでつくろう!と藤島代表含め3名で立ち上げ。スタッフの顔合わせからわずか5か月で法人を設立しました。

## キーワードは・・・【対話】

おいでよハウスで一番大事にしているコンセプトは「対話を大事にする」ことです。

オープンしてから約半年で、利用された方は約150名(見学者も含む)になりますが、利用された方からは「話しをすることで抱えていたものが楽になりました」と言われます。ここでは、指導や評価はせず、お互いの声を尊重する対話の場を大切にしたいと考えています。

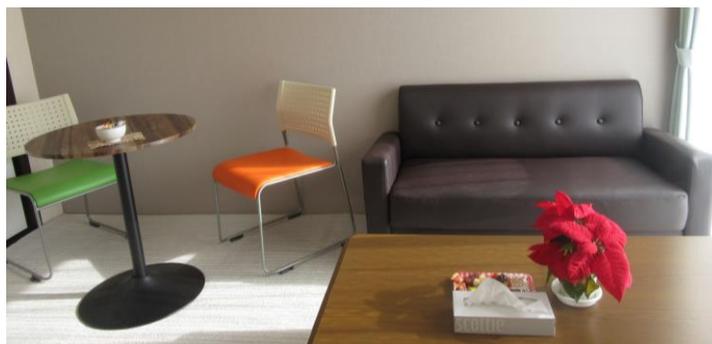


# 「おいでよハウス」

取材レポート



今回ご紹介するのは、2022年6月にオープンしたどなたでも大歓迎の居場所「おいでよハウス」です。代表の藤島氏にお話しをお聞きしました。



代表：藤島 薫氏

フリースペース以外にも子ども・若者プログラムや対話勉強会も行いました。詳細は下記、HPにてご確認ください!



問い合わせ：(一社) オープンコミュニティおいでよハウス  
飯能市稲荷町9-15 フォーブル岩沢102

メール：[oideyohouse2022@gmail.com](mailto:oideyohouse2022@gmail.com)

ホームページ：<https://open-community-oideyo-house.com>

<おいでよフリースペース>

【利用料】500円

【利用日】毎週火曜日・金曜日 10時～16時、第1・3金曜日 18時～21時

※予約は必要ありませんが、利用定員12名としています。

# ちよつとずつの会 「ちよつとずつごはん」

社協

## 地域ふくし発見!

飯能市内の地域福祉に関する素敵な活動や取り組みをふくしの森ステーションCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が取材・発信していきます。(聞き手:榎戸)

●困った時はお互い様の精神で「ちょっと困っている人」と「お手伝いできる人」を繋ぐ互助活動を展開中の「ちよつとずつの会」が始めた「ちよつとずつごはん」の取り組みについて、代表の川野さんにお話を伺いました。



### きっかけ!

2年ほど子どもの居場所づくりとしてごはんを作って、活動をしてきたけど、お料理上手な人が引越してしまったの(涙)それで、地区内外で「お料理好きな人居ないかな」「ごはんの会をやりたい」と呟いているうちに、やってみてもよい、手伝ってもいいよという仲間が現れたんです。



原市場の  
素敵な活動!  
代表:川野さん

### 想うこと!



いろいろな人が自由にできるんだということ。難しく考えないで、今日はこの人、次回はあの人とやれば、にぎやかになる。自由で良いと思っています。コック長は、愛称:おかあさんです。みんなで、楽しみながら、ちよつとずつやっています。



「バッハプレリュード1番」と「メモリー」を弾きますね



### 参加者感想

原市場は、「交通手段の課題」がありますが、送迎までしてくれて、最高に助かりますし、お食事もみんなていただくので、本当においしいです。おしゃべりもできて、毎月のお楽しみになっています。

### CSW独り言

訪れて感じたことは、皆さんが、お互いさまで自然体で楽しんでいること。無理せず自らお手伝いをしていて、川野さんをはじめ皆さんのお姿に感動を覚えました。

### ちよつとずつごはん

ひとりじゃ淋しい昼ごはん。一緒に作って食べましょう♪

- 【活動日】 第1金曜日午前10時半から午後2時まで
- 【参加費】 300円(月平均参加者15名ほど)
- 【活動場所】 原市場福祉センター 飯能市原市場599
- 【問合せ】 090-5324-6412\*送迎含む申込み 川野

どなたでもご参加できます。1週間前までに申し込んでください♪